

## ■ 連結財務の概況

### ■ 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当中間期末 (2020年9月30日現在)	前期末 (2020年3月31日現在)
資産の部		
I 流動資産 <b>1</b>	32,958	33,326
II 固定資産	14,309	14,359
（有形固定資産）	13,265	13,395
（無形固定資産）	449	466
（投資その他の資産）	594	498
資産合計	47,268	47,685
負債の部		
I 流動負債 <b>2</b>	35,107	36,095
II 固定負債	4,602	4,850
負債合計	39,710	40,946
純資産の部		
I 株主資本	10,362	9,860
資本金	31,709	31,709
資本剰余金	26,376	26,376
利益剰余金	△47,673	△48,176
自己株式	△48	△48
II その他の包括利益累計額	△2,809	△3,126
その他有価証券評価差額金	46	4
為替換算調整勘定	1	△110
退職給付に係る調整累計額	△2,857	△3,021
III 非支配株主持分	5	5
純資産合計	7,558	6,739
負債純資産合計	47,268	47,685

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨ててにより表示しております。

## POINT

### 1 流動資産

流動資産は、前期末に比べ3億67百万円（△1.1%）減の329億58百万円となりました。その主な要因は、原材料及び貯蔵品が4億14百万円、仕掛品が3億41百万円それぞれ増加しましたが、現金及び預金が11億93百万円減少したことによるものです。

### 2 流動負債

流動負債は、前期末に比べ9億87百万円（△2.7%）減の351億7百万円となりました。その主な要因は、短期借入金が5億20百万円、未払金が3億48百万円それぞれ減少したことによるものです。

## ■ 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当中間期 (2020年4月1日から 2020年9月30日まで)	前中間期 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)
売上高	29,975	31,986
売上原価	24,246	26,554
売上総利益	5,728	5,431
販売費及び一般管理費	4,765	5,395
営業利益	963	36
営業外収益	145	90
営業外費用	399	164
経常利益又は経常損失(△)	709	△37
特別利益	—	331
特別損失	4	805
税金等調整前中間純利益又は 税金等調整前中間純損失(△)	705	△512
法人税、住民税及び事業税	225	148
法人税等調整額	△22	24
中間純利益又は中間純損失(△)	502	△685
非支配株主に帰属する中間純利益	0	0
親会社株主に帰属する 中間純利益又は親会社株主 に帰属する中間純損失(△) <b>3</b>	502	△685

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨ててにより表示しております。

## ■ 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当中間期 (2020年4月1日から 2020年9月30日まで)	前中間期 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー <b>4</b>	365	2,038
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△917	△1,944
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△660	630
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	19	△249
V 現金及び現金同等物の増減額	△1,193	473
VI 現金及び現金同等物の期首残高	9,063	8,734
VII 現金及び現金同等物の中間期末残高	7,869	9,208

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨ててにより表示しております。

## POINT

### 3 親会社株主に帰属する中間純利益

電池事業はアルカリ乾電池とリチウム電池の売上増に加え、医療関係や新たな生活様式での関連需要への対応、コストダウンなど費用増の削減に取り組んだこと、電子事業は選択と集中による損益の改善と前年度に実施した転進支援制度や海外子会社の固定資産の減損処理による全社固定費の削減効果も加わり、親会社株主に帰属する中間純利益は5億2百万円となりました。

### 4 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸資産の増加10億7百万円、退職給付に係る負債の減少2億39百万円、仕入債務の減少2億5百万円などによる資金の減少はありましたが、減価償却費の計上9億7百万円や税金等調整前中間純利益の計上7億5百万円などにより3億65百万円の資金増加となりました。